

the resected specimen using microwave tissue coagulator in laparoscopic partial nephrectomy: 20th Korea-Japan Urology Congress. 2003, 10, 4. 抄録集 P117.

- 10 塚原常宏, 藤山千里, 魚住二郎, 真崎善二郎: In vitro 人工尿路上皮再構築の試み. 第91回日本泌尿器科学会総会. 2003, 4, 3. 日本泌尿器科学会誌 94:367.
- 11 魚住二郎: 腎癌に対する腎部分切除. 第17回日本 Endourology・ESWL 学会総会. 2003, 11, 21. 抄録集 P105.
- 12 魚住二郎, 井口厚司, 藤山千里, 坂本直孝, 明利浩行, 西村和重, 狩野武洋, 塚原常宏, 中島啓二, 南里正晴, 真崎善二郎: ハンドアシストによる後腹膜鏡下腎尿管全摘術の検討. 第91回日本泌尿器科学会総会. 2003, 4, 4. 日本泌尿器科学会誌 94:150.
- 13 Uozumi J, Fujiyama C, Iguchi A, Sakamoto N, Kanou T, Nishimura K, Tokuda Y, Masaki Z: Hand-Assisted retroperitoneoscopic nephroure-terectomy: New surgical procedure for upper urinary tract urothelial tumors: 20th Korea-Japan Urology Congress. 2003, 10, 4. 抄録集 P119.

#### 研究助成等

職名	氏名	補助金(研究助成)等の名称	種目	研究課題等	交付金額(千円)
教授	真崎善二郎	平成15年度文部科学省科学研究費補助金	基盤研究(C)(2)	VAMG を用いた人工尿道再建の試み	1,600
助手	中島 啓二	平成15年度文部科学省科学研究費補助金	基盤研究(C)(2)	膀胱粘膜再構築培養モデルでの癌浸潤における血管新生の証明	500

## 産科婦人科学講座

#### 著書

- 1 岩坂 剛: 婦人科治療学 3 悪性腫瘍の化学療法 3) 子宮頸癌. 臨床エビデンス婦人科学. 第1版 602-611, メジカルビュー社. 東京 2003.

#### 学術論文

- 1 \*福田耕一, 内山倫子: 正診率向上のための要点 2 子宮頸癌 1) 検体採取のコツ. 臨婦産 57: 39-41, 2003.
- 2 \*Furuta R, Hirai Y, Katase K, Tate S, Kawaguchi T, Akiyama F, Kato Y, Kumada K, Iwasaka T, Yaegashi N, Kanazawa K, Yoshikawa H, Kitagawa T: Ectopic chromosome around centrosome in metaphase cells as a marker of high-risk human papillomavirus-associated cervical intraepithelial neoplasias. Int. J. Cancer 106: 167-171, 2003.
- 3 \*岩間毅夫, 佐藤隆宣, 星野直明, 岩崎 晃, 松崎 淳, 小屋松安子, 室谷哲弥: Positron emission tomography で陽性を示した上行結腸過誤腫を伴った Peutz-Jeghers 症候群の1例. 家族性腫瘍 3: 45-47, 2003.
- 4 岩坂 剛: 子宮頸部異形成. 産婦の実際 52: 71-78, 2003.
- 5 岩坂 剛: 研修医のための必修知識 子宮頸癌 (治療・放射線療法). 日産婦誌 55: 174-182, 2003.

- 6 岩坂 剛：子宮頸癌の治療 I b期—II期—手術, neoadjuvant 化学療法+手術, それとも chemoradiation?—。産婦の実際 52：1675-1683, 2003.
- 7 Koyamatsu Y, Yokoyama M, Nakao Y, Fukuda K, Saito T, Matsukuma K, and Iwasaka T: A comparative analysis of human papillomavirus types 16 and 18 and expression of p53 gene and Ki-67 in cervical, vaginal, and vulvar carcinomas. Gynecologic Oncology 90: 547-551, 2003.
- 8 \*真島朋子, 野見山真理, 小島加代子, 松本ゆみ, 有馬 薫：当院における「私も赤ちゃんが欲しい」宿泊研修（エンカウンタートレーニング）の試み。日本不妊カウンセリング学会誌 2：39-43, 2003.
- 9 \*Matsumoto K, Yoshikawa H, Yasugi T, Nakagawa S, Kawana K, Takeoka A, Yaegashi N, Iwasaka T, Kanazawa K, Taketani Y, and Kanada T: IgG antibodies to human papillomavirus 16, 52, 58, and 6 L1 capsids: Case-control study of cervical intraepithelial neoplasia in Japan. Journal of Medical Virology 69: 441-446, 2003.
- 10 Muro M, Shono H, Shono M, Uchiyama A, and Iwasaka T: Diurnal variations in baseline fetal heart rate, maternal heart rate and movement in a twin pregnancy. Sleep and Biological Rhythms 1: 159-161, 2003.
- 11 \*野見山真理, 松本ゆみ, 有馬 薫, 小島加代子, 岩坂 剛：当科における不妊症に対する子宮鏡下子宮内膜ポリープ切除術の現況。日産婦内視鏡学会誌 19：89-93, 2003.
- 12 \*坂本 優, 近藤垂矢子, 三宅清彦, 小屋松安子, 秋谷 司, 中野 真, 岩瀬浩之, 室谷哲弥, 天神美夫：婦人科領域のがん検診・診断法の最先端情報—cDNA マイクロアレイとプロテインアレイのがん検診・診断への応用—。日本がん検診・診断学会誌 10：182-186, 2003.
- 13 渡辺寿美子, 野口光代, 内山倫子, 横山正俊, 岩坂 剛, 杉森 甫：細胞計測から得られる情報について(2) クロマチン分布解析(子宮頸部細胞診における腺系細胞の見方に関する検討)。日臨細胞九州会誌 34：111-115, 2003.
- 14 Yasunaga M, Yamasaki F, Tokunaga O, and Iwasaka T: Endometrial carcinomas with lymph node involvement: novel histopathologic factors for predicting prognosis. Int. J. Gynecological Pathology 22: 341-346, 2003.
- 15 横山正俊：STDの現状とその取扱い。HIV Journal 26: 2, 2003.
- 16 横山正俊, 原 浩一, 内山倫子, 中尾佳史, 岩坂 剛：進行子宮頸癌に対する治療法のスタンダライゼーションを求めて Concurrent chemoradiation, 日本婦人科腫瘍学会雑誌 21：31-36, 2003.
- 17 Yokoyama M, Iwasaka T, Nagata C, Nozawa S, Sekiya S, Hirai Y, Kanazawa K, Sato S, Hosiai H, Sugase M, Kawana T, and Yoshikawa H: Prognostic factors associated with the clinical outcome of cervical intraepithelial neoplasia: a cohort study in Japan. Cancer Letters 192: 171-179, 2003.
- 18 横山正俊, 原 浩一, 内山倫子, 野口光代, 小屋松安子, 安永牧生, 福田耕一, 岩坂 剛：子宮頸部異形成の自然史—病変の進行とHPVおよびテロメラゼとの関連—。日臨細胞会誌 42：384-389, 2003.

#### 学会発表

- 1 \*有馬 薫, 小島加代子, 野見山真理, 松本ゆみ, 岩坂 剛：Conventional IVF-ET において単一胚

- 移植は有効か—多胎妊娠防止の観点より—。第55回日本産科婦人科学会。2003, 4, 14. 日産婦誌 55: 271.
- 2 \*有馬 薫, 野見山真理, 松本ゆみ, 隈本 巧, 江頭由佳子, 山田耕平, 西山和加子, 小島加代子, 岩坂 剛: 3日目胚移植における多胎妊娠防止を目的とした1個移植の有効性—若年群における検討—。第48回日本不妊学会学術講演会。2003, 10, 1. 日不妊会誌 48: 359.
  - 3 \*江頭由佳子, 隈本 巧, 山田耕平, 西山和加子, 有馬 薫, 松本ゆみ, 野見山真理, 小島加代子, 岩坂 剛: Day3 移植胚のグレードが妊娠や多胎におよぼす影響—年齢別にみて—。第48回日本不妊学会学術講演会。2003, 10, 1. 日不妊会誌 48: 359.
  - 4 原 浩一, 横山正俊, 中尾佳史, 安永牧生, 内山倫子, 福田耕一, 岩坂 剛: 子宮頸部腺癌の ss-DNA 抗体陽性細胞率と予後との比較検討。第55回日本産科婦人科学会。2003, 4, 14. 日産婦誌 55: 178.
  - 5 小屋松安子, 坂本 優, 三宅清彦, 近藤亜矢子, 岩渕浩之, 室谷哲弥, 天神美夫, 菅野康吉: 子宮体癌における microsatellite 不安定性と遺伝子解析について。第2回日本婦人科がん分子標的研究会学術集会。2003, 7, 19.
  - 6 前田祐里, 室 雅巳, 内山 章, 庄野真由美, 庄野秀明, 岩坂 剛: 双胎妊娠における胎児基準心拍数日内変動の同期性—絨毛膜性双胎と二絨毛膜性双胎との比較—。第55回日本産科婦人科学会。2003, 4, 14. 日産婦誌 55: 446.
  - 7 Maeda Y, Muro M, Shono M, Uchiyama A, Shono H, Iwasaka T: Analysis of the diurnal variation in fetal heart rate baseline in twin pregnancy. 1<sup>st</sup> World Congress of Chronobiology. 2003, 9, 10.
  - 8 \*真島朋子, 野見山真理, 松本ゆみ, 有馬 薫, 小島加代子, 岩坂 剛: 不妊カウンセリングの内容と患者への関わりについての検討。第48回日本不妊学会学術講演会。2003, 10, 1. 日不妊会誌 48: 347.
  - 9 \*松口一道, 葉 清泉, 内村美生, 北田雅恵, 藤本昭孝, 河野勝一: 抗がん剤が奏効した悪性転化を伴う卵巣成熟奇形腫の一症例。第60回日本産科婦人科学会。2003, 5, 18. プログラム: 27.
  - 10 \*三宅清彦, 坂本 優, 小屋松安子, 岩渕浩之, 秋谷 司, 室谷哲弥, 天神美夫: cDNA マイクロアレイを用いた子宮筋腫と子宮平滑筋肉腫の遺伝子発現 profiling に関する検討。第2回日本婦人科がん分子標的研究会学術集会。2003, 7, 19.
  - 11 室 雅巳, 庄野秀明, 内山 章, 庄野真由美, 前田祐里, 岩坂 剛: 双胎間の退治基準心拍数の差に対する膜性, 胎児性差および体重差による影響。第55回日本産科婦人科学会。2003, 4, 15. 日産婦誌 55: 446.
  - 12 室 雅巳, 庄野秀明, 内山 章, 庄野真由美, 岩坂 剛. 胎児心拍数基線における日内変動の妊娠進行に伴う変化—正常妊娠1例についての検討—。日本睡眠学会第28回定期学術集会。2003, 6, 12. 抄録集: 186.
  - 13 Muro M, Maeda Y, Shono M, Uchiyama A, Shono H, Iwasaka T: The changes in the diurnal variations of fetal heart rate baseline with advancing gestational age. 1<sup>st</sup> World Congress of Chronobiology. 2003, 9, 10.
  - 14 中尾佳史: 進行子宮頸癌もしくは, Bulky な1/2期子宮頸癌への Concurrent Chemoradiation (CCR) の成績と今後の展開。第41回日本癌治療学会総会。2003, 10, 23.

- 15 中尾佳史, 横山正俊, 山崎文朗, 原 浩一, 安永牧生, 内山倫子, 野口光代, 岩坂 剛: タモキシフェン投与後に発症した子宮体部癌肉腫の2症例. 第34回日本婦人科腫瘍学会. 2003, 7, 12. 日本婦人科腫瘍学会雑誌 21:225.
- 16 中尾佳史, 横山正俊, 安永牧生, 原 浩一, 内山倫子, 野口光代, 岩坂 剛: 子宮体癌の筋層浸潤の診断におけるMRIの位置付け. 第55回日本産科婦人科学会. 2003, 4, 15. 日産婦誌 55:407.
- 17 野口光代, 横山正俊, 安永牧生, 中尾佳史, 内山倫子, 原 浩一, 岩坂 剛: EGCG(エピガロカテキンガレート)の放射線照射への併用による子宮頸部腺癌細胞株の増殖抑制について. 第55回日本産科婦人科学会. 2003, 4, 14. 日産婦誌 55:173.
- 18 野口光代, 横山正俊, 渡辺寿美子, 安永牧生, 内山倫子, 次富久之, 武藤文博, 岩坂 剛: 子宮頸部腺癌株のEGCG(エピガロカテキンガレート)による細胞像の変化. 第44回日本臨床細胞学会. 2003, 5, 31. 日臨細胞誌 42(補冊1):115.
- 19 \*野見山真理, 松本ゆみ, 有馬 薫, 小島加代子, 岩坂 剛: 当科における不妊症に対する子宮鏡下子宮内膜ポリープ切除術の現況. 第43回日本産科婦人科内視鏡学会. 2003, 7, 26. 抄録集:93.
- 20 \*野見山亮, 中橋朋恵, 西田純一, 福田耕一: 妊娠中期における子宮動脈血流波形異常について. 第55回日本産科婦人科学会. 2003, 4, 15. 日産婦誌 55:476.
- 21 °Shono H, Shono M, and Iwasaka T: How to determine a fractal dimension of fetal heart rate fluctuation?. 第55回日本産科婦人科学会. 2003, 4, 14. 日産婦誌 55:529.
- 22 庄野真由美, 庄野秀明, 室 雅巳, 内山 章, 前田祐里, 岩坂 剛: ヒト胎児心拍数変動におけるsustained tachycardiaのultradian rhythmとcircadian rhythmへの影響. 第55回日本産科婦人科学会. 2003, 4, 15. 日産婦誌 55:463.
- 23 庄野真由美, 室 雅巳, 内山 章, 庄野秀明, 岩坂 剛: ヒト胎児心拍数変動におけるsustained tachycardiaと生体リズムの関係. 日本睡眠学会第28回定期学術集会. 2003, 6, 12. 抄録集:177.
- 24 渡辺寿美子, 野口光代, 内山倫子, 安永牧生, 原 浩一, 横山正俊, 岩坂 剛, 杉森 甫: 子宮頸部腺系細胞におけるクロマチン分布解析(2). 第44回日本臨床細胞学会. 2003, 5, 31. 日臨細胞誌 42(補冊1):116.
- 25 渡辺寿美子, 野口光代, 内山倫子, 安永牧生, 原 浩一, 中尾佳史, 横山正俊, 岩坂 剛, 杉森 甫: 子宮頸部培養細胞における“cannibalism”の検討. 第42回日本臨床細胞学会秋期大会. 2003, 10, 25. 日臨細胞誌(補冊2):354.
- 26 安永牧生, 野口光代, 中尾佳史, 山崎文朗, 内山倫子, 横山正俊, 中原慎一, 次富久之, 岩坂 剛: タモキシフェン投与後に発症した子宮体部癌肉腫の2例. 第42回日本臨床細胞学会秋期大会. 2003, 10, 25. 日臨細胞誌(補冊2):365.
- 27 安永牧生, 横山正俊, 原 浩一, 内山倫子, 中尾佳史, 野口光代, 岩坂 剛: Cytokeratin染色を用いた子宮体癌における微少リンパ節転移の検策およびその臨床病理学的意義の検討. 第55回日本産科婦人科学会. 2003, 4, 15. 日産婦誌 55:403.
- 28 横山正俊: 子宮頸部多段階発癌機構におけるchemopreventionの可能性の検討. 第35回日本婦人科腫瘍学会. 2003, 11, 27. 日本婦人科腫瘍学会雑誌 21:290.
- 29 横山正俊, 中尾佳史, 野口光代, 安永牧生, 小屋松安子, 原 浩一, 内山倫子, 岩坂 剛: 子宮頸

部多段階発癌機構における chemoprevention の検討. 第55回日本産科婦人科学会. 2003, 4, 14. 日産婦誌 55:172.

- 30 横山正俊:「HPV 感染と子宮頸部発がんに関するコホート研究」班 HPV のリスク分類について. 文部科学省科学研究費特定領域研究(1) 第1回班会議. 2003, 7, 23.
- 31 横山正俊, 岩坂 剛, 永田知里, 星合 昊, 川名 尚, 吉川裕之:子宮頸部上皮内腫瘍(CIN)の進展における予後因子—多施設によるコホートスタディー—. 第62回日本癌学会. 2003, 9, 25.
- 32 Zhang Z, Yatsuki H, Wang Y, Jho K, Soejima H, Arai Y, Matsuhashi S, Iwasaka T, Mukai T: Analyses of the imprinted status of the genes and methylation of Cgp is lands around mouse Murr1/u2af1-rs1 and in the human syntenic region. 第26回日本分子生物学会. 2003, 12, 11. プログラム:176.

### 研究助成等

職名	氏名	補助金(研究助成)等の名称	種目	研究課題等	交付金額(千円)
教授	岩坂 剛	平成15年度文部科学省科学研究費補助金	基盤研究(C)(2)	婦人科悪性腫瘍における Telomerase 活性測定 of 臨床的意義	700
教授	岩坂 剛	平成15年度文部科学省科学研究費補助金	特定領域研究(1)(分担)	HPV 感染と子宮頸部発がんに関するコホート研究	1,400
教授	岩坂 剛	平成15年度厚生労働省科学研究費補助金	効果的医療技術の確立推進臨床研究事業(分担)	子宮頸がんの予後向上を目指した集学的治療法における標準的化学療法 of 確立に関する研究	1,900
教授	岩坂 剛	平成15年度厚生労働省がん研究助成金	(分担)	「婦人科悪性腫瘍に対する新たな治療法の開発に関する研究」班	500
講師	室 雅巳	平成15年度文部科学省科学研究費補助金	基盤研究(C)(2)	双胎妊娠における母児相関の解析による胎児生体リズムに影響を及ぼす母体因子の解明	2,500
助手	庄野真由美	平成15年度文部科学省研究費補助金	若手研究(B)	胎児・新生児・妊婦の心拍数変動 of リズム解析と臨床応用	700
助手	中尾 佳史	平成15年度文部科学省研究費補助金	若手研究(B)	子宮頸癌の多段階発癌機構における HPV 感染以降の遺伝子発現プロファイルの検討	900

## 眼 科 学 講 座

### 著 書

- 1 沖波 聡:ぶどう膜炎, 山口 徹, 北原光夫(編), 今日の治療指針 2003年版, 967-968, 医学書院, 東京, 2003.
- 2 沖波 聡:インフォームドコンセント・手術治療・ぶどう膜炎, 大野重昭・谷原秀信(編), 眼科診療のリスクマネージメント, 第1版, 111-115, 金原出版, 東京, 2003.
- 3 沖波 聡:強膜充血 (p588), 虹彩異色虹彩毛様体炎 (p787), 虹彩異色症 (p787), 虹彩炎